

みんなで地域づくり事業企画書

<p>団体名</p>	<p>NPO 法人千葉・草原のこころファーム</p>	
<p>事業名</p>	<p>生牧草、自分で収穫、エサやり体験 in 千葉市動物公園</p>	
<p>目的・必要性</p>	<p>こころファームでは、自然、農業、そして動物との触れ合いが、現代社会の子どもたちの心の成長に欠かせないものと考え、母体の中央牧草センターが得意とする無農薬有機質露地栽培の生牧草を活用して、生牧草の収穫体験、動物への餌やり体験など、自然や農業の楽しさ、厳しさ、大切さを伝承していく「実体験活動」を、ネットワーク型自然体験学校としては日本一の実績がある「NPO 法人 千葉自然学校」の協力をいただきながら、積極的に NPO 活動を行っております。このように中央牧草センターとこころファームが二人三脚の形で、社会が抱える課題の解決に向けて一丸となって取り組んでいます。</p>	
<p>内容</p>	<p>対象は、四街道市及び近隣市町村の子どもたちです。 場所は、中央牧草センターが管理・保全している大日 2206-1 にある四街道市に残された数少ない広大な牧草畑にて行います。 開催は、毎年 5 月と 11 月の年 2 回です。 概要としては、千葉市動物公園をはじめ、上野動物園や JRA 中央競馬、乗馬クラブといった全国の草食動物たちの健康食となる生牧草の収穫体験の場と、当日収穫した生牧草を千葉市動物公園のバックヤードから動物たちに給餌体験する場を子供たちに提供します。 具体的な内容としては、大型トラクターで刈り取ったものを、コンテナに二人一組で詰め込み、それを全員でトラックに積み込みます。 昼食時には、上空に広がる青い空と白い雲の下、あたり一面に広がる青々とした生牧草と、その青々とした良い香りをそよ風が運んでくる広大な牧草地の真ん中にて全員でお弁当を食べます。こうした自然の中での作業や、当日参加する新しい友達とのくつろぎの時間を、五感を使って感じてもらい、ゆったりとした気持ち、おおらかな気持ちを育み感情を豊かにしていきます。午後には、自分たちで詰め込んだ生牧草を千葉市動物公園に持ち込み、普段は入れないバックヤードからゾウ・キリンなどの動物たちに直接与えます。</p>	
<p>スケジュール</p>	<p>時期</p>	<p>具体的な取組</p>
	<p>5 月</p>	<p>春一番の生牧草を収穫体験してそのまま千葉市動物公園へ行き、普段は立ち入れないバックヤードからのエサやり体験を行います。</p>
	<p>11 月</p>	<p>秋一番の生牧草を収穫体験してそのまま千葉市動物公園へ行き、普段は立ち入れないバックヤードからのエサやり体験を行います。</p>

役割分担の想定	<p>（団体の役割）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ イベント参加者の募集、申込書の受け付け、参加者の決定 ・ イベント参加者から参加料を徴収する場合の参加料徴収事務 ・ 圃場におけるイベントの実施に関する対応
	<p>（市の役割）</p> <p>市の広報媒体を用いた事業の広報</p>
他団体との連携	<p>千葉県動物公園</p> <p>開園 30 周年を迎えた千葉県動物公園に、普通では立ち入ることのできないバックヤードからの給餌体験の場や、当日、動物飼育のプロフェッショナルである飼育係の方から直接、動物に関する専門的な知識を教えてもらえる場などを提供してもらいます。</p> <p>NPO 法人千葉自然学校</p> <p>参加者の安全を確保するために、ネットワーク型自然体験学校としては日本一の実績がある、千葉自然学校の専門スタッフを派遣してもらいます。</p> <p>よつグルメ研究会</p> <p>27 年度 5 月開催回（2 回目）より、お昼に昼食メニューを提供してもらいます。よつグルメ研究会さんによる、四街道の食材だけを使った、四街道にちなんだ美味しい食事を参加者に食べてもらうことで、四街道市のアピールにつなげます。</p> <p>中央牧草センター</p> <p>千葉県動物公園はもとより上野動物園や JRA 中央競馬などへも長年の間納品実績のある中央牧草センターが毎日休まず生産、供給している生牧草の収穫体験をするため、四街道市の圃場、体験コンテンツの提供をしてもらいます。</p>
期待される成果	<p>このような、自然、農業、そして動物との触れ合いを通して、それらの厳しさ、大切さを伝承していく「実体験活動」によって、子どもたちの、自立心、道徳心を学び、集団生活を通して協調性、独創性や創造性を磨きます。</p>

備考

- 1 「役割分担の想定」のうち（市の役割）は、事業形態がサポート型にあっては、役割がある場合に記載してください。
- 2 「期待される効果」は、数値等を記載してください。